



# 2023年度 環境経営レポート

＜対象期間： 2023年4月～2024年3月＞



「サステイナブル”Zoom-Zoom”宣言2030」  
私たちマツダは、美しい地球と心豊かな人・社会の実現を使命と捉え、  
クルマの持つ価値により、人の心を元気にすることを追究し続けます。

## 株式会社 島根マツダ



®環境省  
エコアクション21  
認証番号 0010886

2024年 7月1日 発行

# 1. 組織の概要

## 1) 事業社名及び代表者

株式会社 島根マツダ  
代表取締役社長 豊島 圭介

## 2) 所在地

島根県松江市東津田町1083番地1

## 3) 事業内容

乗用車・商用車の新車販売  
中古自動車販売  
自動車部品・用品等の販売  
自動車整備業  
損害保険代理業 等

## 4) 事業の規模

2024年3月末現在

	本社	松江店	出雲店	益田店	雲南店	大田店	計
従業員数	25	31	22	9	8	8	103
延床面積	17,580㎡		3,428㎡	2,819㎡	1,338㎡	1,767㎡	26,932㎡
新車販売	81	251	201	81	73	65	757
中古車販売	292	124	133	44	45	46	684
整備入庫	-	8,395	5,884	2,303	1,998	2,412	20,992

年間売上高 34億2,000万円 (2023/5~2024/4)  
年間新車販売台数 757台 (2023/4~2024/3)  
年間整備入庫台数 20,992台 ( " )

## 5) 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者 取締役 常務 豊島 文

EA21環境推進事務局 サービス総括部部長 西尾 正道  
サービス総括部 柳原 裕司  
経理課課長 江角 智典  
業務部 藤原 一樹

TEL: 0852-24-2000

## 2. 対象範囲

### 対象組織

	対象範囲	店舗名	所在地	電話番号
1	2017	本社	島根県松江市東津田町1083-1	0852-24-2000
2	2017	松江店	同上	0852-28-9688
3	2014	出雲店	島根県出雲市白枝町635-11	0853-21-2333
4	2015	雲南店	島根県雲南市三刀屋町下熊谷1659-3	0854-45-2431
5	2015	大田店	島根県大田市長久町長久口229-1	0854-82-0749
6	2017	益田店	島根県益田市須子町42-12	0856-22-1431

(対象範囲の数値は、EA21活動開始年度を示す)

★2017年度より全社取組みとなりました。

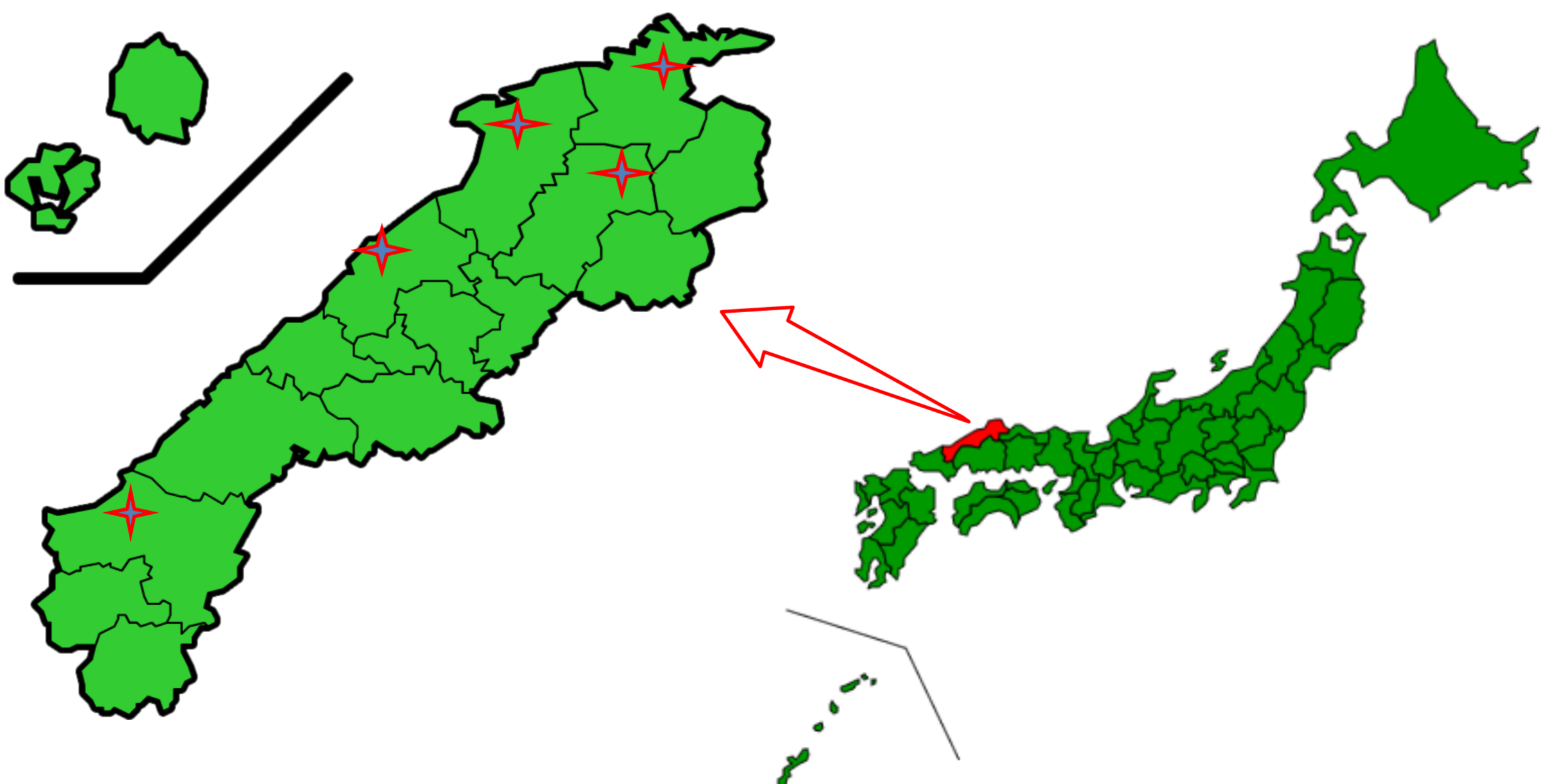
期間は2023.4.1～2024.3.31(2023年度)

★対象活動

組織の概要に示す事業内容の全ての事業活動

★店舗位置(県内に展開しています)

※高島 益田沖 12km  
※隠岐 島根県沖 67km  
※竹島 島根県沖 211km  
隠岐より 158km



### 3. 環境経営方針

#### <基本理念>

株式会社島根マツダは「選ばれ続けよう～社員・お客様・地域をファンに」というビジョンを掲げ、自動車販売・自動車整備などの全ての事業活動において、自然との調和を図りながら、地球環境の保護と豊かな社会づくりに貢献します。

#### <行動指針>

1. 環境に関する法規制を遵守します。
2. 排水量の削減を通じ、限りある資源を大切にすると同時に、二酸化炭素排出量の削減のために省エネルギーに努めます。
3. 使用済み自動車の適正処理、リサイクルを推進します。
4. 循環型社会に向けて、廃棄物の削減・再使用・再利用活動を推進します。
5. 使用する化学物質の適正管理を徹底します。
6. 環境に配慮した製品の提供及びグリーン購入を推進します。
7. 環境改善目標を定め、継続的な環境改善活動を実践します。
8. 事業活動を通じて、SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みを進めていきます。
9. 全従業員にこの環境経営方針を周知徹底するとともに、環境経営レポートを作成し、公表します。

制定 2014年 7月 1日  
改訂 2024年 7月 1日

株式会社 島根マツダ

代表取締役社長

**豊島 圭介**

# 4.環境経営目標

(5)-01

作成年月日 2018.4.1  
 改定日 2024.4.1  
 作成者 西尾正道

## 1) 環境負荷の現状

項目	単位	全拠点(5拠点)	全拠点(5拠点)	全拠点(5拠点)	全拠点(5拠点)	全拠点(5拠点)	
		2019年度 (2019/4-	2020年度 (2020/4-	2021年度 (2021/4-	2022年度 (2022/4-	2023年度 (2023/4-	
二酸化炭素排出量	kg-co2	613,881	557,530	572,101	551,783	534,748	
電力使用量	kWh	356,075	337,847	350,733	354,558	340,338	
化石燃料	ガソリン使用量	L	102,741	94,060	93,725	91,187	84,593
	軽油使用量	L	40,998	32,978	35,115	29,554	32,259
	灯油使用量	L	4,470	4,715	4,933	3,829	4,415
	LPガス使用量	kg	1,103	82	100	74	82
一般廃棄物排出量(ｺﾋｰ紙購入量)	t	2.0775	1.669	1.75445	1.55	1.12	
産業廃棄物排出量	t	105.74	329.276	82.961	66.278	64.527	
水使用量	m <sup>3</sup>	2,257	1,852	1,700	1,753	1,745	
グリーン購入	品目	ｺﾋｰ用紙ﾄｲﾚｯﾄﾍﾟｰﾊﾟｰ 2品目選定ﾌﾟﾗｽ4品目	ｺﾋｰ用紙ﾄｲﾚｯﾄﾍﾟｰﾊﾟｰ 2品目選定ﾌﾟﾗｽ4品目	ｺﾋｰ用紙ﾄｲﾚｯﾄﾍﾟｰﾊﾟｰ 2品目選定ﾌﾟﾗｽ5品目	ｺﾋｰ用紙ﾄｲﾚｯﾄﾍﾟｰﾊﾟｰ 2品目選定ﾌﾟﾗｽ5品目	ｺﾋｰ用紙ﾄｲﾚｯﾄﾍﾟｰﾊﾟｰ 2品目選定ﾌﾟﾗｽ5品目	
エコカー販売	台	642	557	502	592	587	
ﾊｯｸdeﾒﾝﾃ販売件数(+おまかせｸﾗﾌﾞ拡販)	件	279	344	298	275		

## 2) 環境目標

項目	単位	2016年度実績 (基準年度)全店	目標				
			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
二酸化炭素排出量 (削減率)	kg-co2	626,920	601,843	595,574	589,304	583,035	
電力使用量 (削減率)	kWh	375,707	360,678	356,921	353,164	349,407	
化石燃料	ガソリン使用量 (削減率)	L	101,801	97,728	96,710	95,692	94,674
	軽油使用量 (削減率)	L	37,632	36,126	35,750	35,374	34,997
一般廃棄物排出量(ｺﾋｰ紙購入量) (削減率)	t	2.6175	2.5128	2.4866	2.4604	2.4342	
一般廃棄物排出量 (削減率)	t	28.62	27.47	27.18	26.9	26.61	
産業廃棄物排出量 (削減率)	t	171.12	164.27	162.56	160.85	159.14	
水使用量 (削減率)	m <sup>3</sup>	2,779	2,667	2,640	2,612	2,584	
化学物質の適正管理	取扱時の適正管理を実施する(サービスマニュアルに取扱規定のあるものについてはそれに準じる,化学物質安全シートSDSを取りまとめる)						
グリーン購入	品目	ﾄｲﾚｯﾄﾍﾟｰﾊﾟｰ, ｺﾋｰ用紙 ﾌﾟﾗｽもう1品目の検討	ﾄｲﾚｯﾄﾍﾟｰﾊﾟｰ, ｺﾋｰ用紙 選定購入他ﾌﾟﾗｽ2品目 ﾌﾟﾗｽもう1品目の検討	ﾌﾟﾗｽもう1品 目の検討	ﾌﾟﾗｽもう1品 目の検討	ﾌﾟﾗｽもう1品 目の検討	
エコカー販売台数 (拡販率)	台	637	662	668	675	681	
ﾊｯｸdeﾒﾝﾃ販売件数 ※おまかせｸﾗﾌﾞ	件	204	212	214	216	218	
	拡販	—	おまかせｸﾗﾌﾞに係った 現在の工場台数を把握	—	—	—	

☆購入電力 中国電力の平成25年度二酸化炭素調整後排出係数:0.000717(t-CO2/kwh)を使用

☆当社のEA21取組期間は2023/4月～2024/3月迄の1年間です。

☆使用済み自動車の適正管理、リサイクル推進は目標数値を設定せず、日常業務として取組を目標とします。

☆現在、PRTR制度の対象となる化学物質の使用はありませんが、今後使用が発生した場合は、適正管理に努めます。

☆LPガス、灯油は二酸化炭素排出量が全体に対しての割合が約2%未満なので環境目標として設定しない。

☆産業廃棄物の削減目標として、リサイクル率向上に努める。

☆おまかせｸﾗﾌﾞは拡販を目標とする。

(月毎、年間の工場台数が出た時点で目安を考える。)

## 4. 環境経営目標 出雲店

⑤-01

作成年月日 2018.4.1  
改定日 2024.4.1  
作成者 西尾正道

### ■環境目標

出雲店 活動期間(2023.4月～2024.3月)

項目	単位	2016年 (基準年)	目標			
			2020年度 96%	2021年度 95%	2022年度 94%	2023年度 93%
二酸化炭素排出量	kg-co2	134,276	128,904	127,562	126,219	124,876
電気使用量	kwh	70,254	67,443	66,741	66,038	65,336
ガソリン使用量	L	26,846	25,772	25,503	25,235	24,966
軽油使用量	L	7,742	7,432	7,354	7,277	7,200
一般廃棄物排出量(コピー用紙購入量)	t	0.3625	0.348	0.3443	0.3407	0.3371
一般廃棄物排出量	t	11.172	10.725	10.613	10.501	10.389
産業廃棄物排出量	t	37.34	35.84	35.47	35.09	34.72
水使用量	m <sup>3</sup>	921	884	874	865	856
化学物質の適正管理		取扱時の適正管理を実施する(サービスマニュアルに取扱規定のあるものについてはそれに準じる、化学物質安全シートSDSを取りまとめる)				
グリーン購入	品目	トイレットペーパー、コピー用紙選 定購入 プラス1品目	トイレットペーパー、コピー用紙選 定購入 プラス2品目	プラス1品目	プラス1品目	プラス1品目
エコカー販売台数	台	215	223	225	227	230
パックdeメンテ販売件数	件	107	111	112	113	114
おまかせクラブ	拡販	—	おまかせクラブに係わった 現在の工場台数を把握	—	—	—

☆購入電力 中国電力の平成25年度二酸化炭素調整後排出係数:0.000717(t-CO2/kwh)を使用

☆当社のEA21取組期間は2023/4月～2024/3月迄の1年間です。

☆使用済み自動車の適正管理、リサイクル推進は目標数値を設定せず、日常業務として取組を目標とします。

☆現在、PRTR制度の対象となる化学物質の使用はありませんが、今後使用が発生した場合は、適正管理に努めます。

☆LPガス、灯油は二酸化炭素排出量が全体に対しての割合が1%未満なので環境目標として設定しない。

☆産業廃棄物の削減目標として、リサイクル率向上に努める。

☆おまかせクラブは拡販を目標とする。

(月毎、年間の工場台数が出た時点で目安を考える)

## 4. 環境経営目標 雲南店 大田店

⑤-01

作成年月日 2018.4.1  
改定日 2024.4.1  
作成者 西尾正道

### ■環境目標

#### 雲南店 活動期間(2023.4月～2024.3月)

項目	単位	2016年 (基準年)	目標			
			2020年度 96%	2021年度 95%	2022年度 94%	2023年度 93%
二酸化炭素排出量	kg-co2	56,415	54,158	53,594	53,030	52,465
電気使用量	kwh	33,787	32,435	32,097	31,759	31,421
ガソリン使用量	L	9,157	8,790	8,699	8,607	8,516
軽油使用量	L	3,664	3,517	3,480	3,444	3,407
一般廃棄物排出量(コピー用紙購入量)	t	0.0925	0.0888	0.0878	0.0869	0.0860
一般廃棄物排出量	t	1.489	1.429	1.414	1.399	1.384
産業廃棄物排出量	t	20.98	20.14	19.93	19.72	19.51
水使用量	m <sup>3</sup>	228	218	216	214	212
化学物質の適正管理		取扱時の適正管理を実施する(サービスマニュアルに取扱規定のあるものについてはそれに準じる、化学物質安全シートSDSを取りまとめる)				
グリーン購入	品目	トイレットペーパー、コピー用紙選定購入 プラス1品目	トイレットペーパー、コピー用紙選定購入 プラス2品目	プラス1品目	プラス1品目	プラス1品目
エコカー販売台数	台	59	63	64	65	66
パックdeメンテ販売件数	件	2	6	7	8	9
おまかせクラブ	拡販	—	おまかせクラブに係わった現在の工場台数を把握		—	—

#### 大田店 活動期間(2023.4月～2024.3月)

項目	単位	2016年 (基準年)	目標			
			2020年度 96%	2021年度 95%	2022年度 94%	2023年度 93%
二酸化炭素排出量	kg-co2	61,077	58,633	58,023	57,412	56,801
電気使用量	kwh	36,622	35,157	34,790	34,424	34,058
ガソリン使用量	L	9,473	9,094	8,999	8,904	8,809
軽油使用量	L	4,819	4,626	4,578	4,529	4,481
一般廃棄物排出量(コピー用紙購入量)	t	0.095	0.0912	0.0902	0.0893	0.0883
一般廃棄物排出量	t	1.833	1.759	1.741	1.723	1.704
産業廃棄物排出量	t	17.76	17.04	16.87	16.69	16.51
水使用量	m <sup>3</sup>	355	340	337	333	330
化学物質の適正管理		取扱時の適正管理を実施する(サービスマニュアルに取扱規定のあるものについてはそれに準じる、化学物質安全シートSDSを取りまとめる)				
グリーン購入	品目	トイレットペーパー、コピー用紙選定購入 プラス1品目	トイレットペーパー、コピー用紙選定購入 プラス2品目	プラス1品目	プラス1品目	プラス1品目
エコカー販売台数	台	66	70	71	72	73
パックdeメンテ販売件数	件	2	6	7	8	9
おまかせクラブ	拡販	—	おまかせクラブに係わった現在の工場台数を把握		—	—

☆購入電力 中国電力の平成25年度二酸化炭素調整後排出係数:0.000717(t-CO2/kwh)を使用

☆当社のEA21取組期間は2023/4月～2024/3月迄の1年間です。

☆使用済み自動車の適正管理、リサイクル推進は目標数値を設定せず、日常業務として取組を目標とします。

☆現在、PRTR制度の対象となる化学物質の使用はありませんが、今後使用が発生した場合は、適正管理に努めます。

☆LPガス、灯油は二酸化炭素排出量が全体に対しての割合が0.1%未満なので環境目標として設定しない。

☆産業廃棄物の削減目標として、リサイクル率向上に努める。

☆おまかせクラブは拡販を目標とする。

(月毎、年間の工場台数が出た時点で目安を考える)

## 4. 環境経営目標 松江店 益田店

⑤-01

作成年月日 2018.4.1  
改定日 2024.4.1  
作成者 西尾正道

### ■環境目標

#### 松江店 活動期間(2023.4月～2024.3月)

項目	単位	2016年 (基準年)	目標			
			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
			96%	95%	94%	93%
二酸化炭素排出量	kg-co2	296,559	284,696	281,731	278,765	275,799
電気使用量	kwh	187,784	180,272	178,394	176,516	174,639
ガソリン使用量	L	46,335	44,481	44,018	43,554	43,091
軽油使用量	L	17,119	16,434	16,263	16,091	15,920
一般廃棄物排出量(コピー用紙購入量)	t	1.865	1.79	1.77	1.75	1.73
一般廃棄物排出量	t	11.264	10.813	10.7	10.58	10.47
産業廃棄物排出量	t	75.95	72.91	72.15	71.39	70.63
水使用量	m <sup>3</sup>	966	927	917	908	898
化学物質の適正管理		取扱時の適正管理を実施する(サービスマニュアルに取扱規定のあるものについてはそれに準じる、化学物質安全シートSDSを取りまとめる)				
グリーン購入	品目	トイレットペーパー、コピー用紙選定購入 プラス1品目	トイレットペーパー、コピー用紙選定購入 プラス2品目	プラス1品目	プラス1品目	プラス1品目
エコカー販売台数	台	245	254	257	258	259
パックdeメンテ販売件数	件	84	88	89	90	91
おまかせクラブ	拡販	—	おまかせクラブに係わった現在の工場台数を把握			—

#### 益田店 活動期間(2023.4月～2024.3月)

項目	単位	2016年 (基準年)	目標			
			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
			96%	95%	94%	93%
二酸化炭素排出量	kg-co2	78,593	75,499	74,663	73,877	73,091
電気使用量	kwh	47,260	45,369	44,897	44,424	43,951
ガソリン使用量	L	9,988	9,588	9,488	9,388	9,288
軽油使用量	L	4,288	4,116	4,073	4,030	3,987
一般廃棄物排出量(コピー用紙購入量)	t	0.202	0.193	0.191	0.189	0.1870
一般廃棄物排出量	t	2.862	2.747	2.718	2.69	2.661
産業廃棄物排出量	t	19.09	18.32	18.13	17.94	17.75
水使用量	m <sup>3</sup>	309	296	293	290	287
化学物質の適正管理		取扱時の適正管理を実施する(サービスマニュアルに取扱規定のあるものについてはそれに準じる、化学物質安全シートSDSを取りまとめる)				
グリーン購入	品目	トイレットペーパー、コピー用紙選定購入 プラス1品目	トイレットペーパー、コピー用紙選定購入 プラス2品目	プラス1品目	プラス1品目	プラス1品目
エコカー販売台数	台	52	56	57	58	59
パックdeメンテ販売件数	件	9	13	14	15	16
おまかせクラブ	拡販	—	おまかせクラブに係わった現在の工場台数を把握			—

☆購入電力 中国電力の平成25年度二酸化炭素調整後排出係数:0.000717(t-CO2/kwh)を使用

☆当社のEA21取組期間は2023/4月～2024/3月迄の1年間です。

☆使用済み自動車の適正管理、リサイクル推進は目標数値を設定せず、日常業務として取組を目標とします。

☆現在、PRTR制度の対象となる化学物質の使用はありませんが、今後使用が発生した場合は、適正管理に努めます。

☆LPガス、灯油は二酸化炭素排出量が全体に対しての割合が1.6%なので環境目標として設定しない。

☆産業廃棄物の削減目標として、リサイクル率向上に努める。

☆おまかせクラブは拡販を目標とする。

(月毎、年間の工場台数が出た時点で目安を考える)



## 5. 環境活動計画

### 1) 二酸化炭素排出量の削減

#### ① 電力使用量の削減

- メジャーサインの点灯・消灯設定時間(タイマーの設置等)の厳守
- 不要な部屋や廊下の照明の消灯確認
- 不使用時のパソコン・プリンター等の主電源OFFの徹底
- エアコン温度設定の確認(冷房28℃ 暖房20℃)
- スーパークールビズの実施(期間延長)
- トイレ・更衣室・給湯室に人感センサーを導入し、使用時のみ点灯する。
- 照明及び電気機器類の代替え購入時は省エネタイプを優先する。

#### ② 燃料使用量の削減

- エコドライブ(エコドライブ10のすすめ)
- 急発進、急加速、急ハンドルをしない。
- 定期的な車輜整備の励行(タイヤの空気圧・不要な荷物チェック)
- サービス代車の満タン貸し、満タン返しの励行
- お客様の試乗ルートの再考

### 2) 廃棄物排出量の削減

- 両面コピー・縮小コピー・裏面使用の徹底
- 会議資料の電子化
- 3Rの推進(リデュース、リユース、リサイクル)
- 産業廃棄物に関する契約書・マニフェスト伝票の管理の徹底
- 産業廃棄物の分別管理の徹底
- 一般廃棄物の削減 ゴミ出し前の計量記録。

### 3) 水使用量の削減

- 各蛇口への節水掲示による意識の醸成
- 洗車時等の節水器具(ストップノズル)の装着促進
- 水道メーターの確認(濾水チェック)

### 4) 化学物質の適正管理

- フロン取扱時の適正管理の実施(サービスマニュアルに取扱規定のあるものについてはそれに準じる。化学物質安全シートSDSにより管理する)

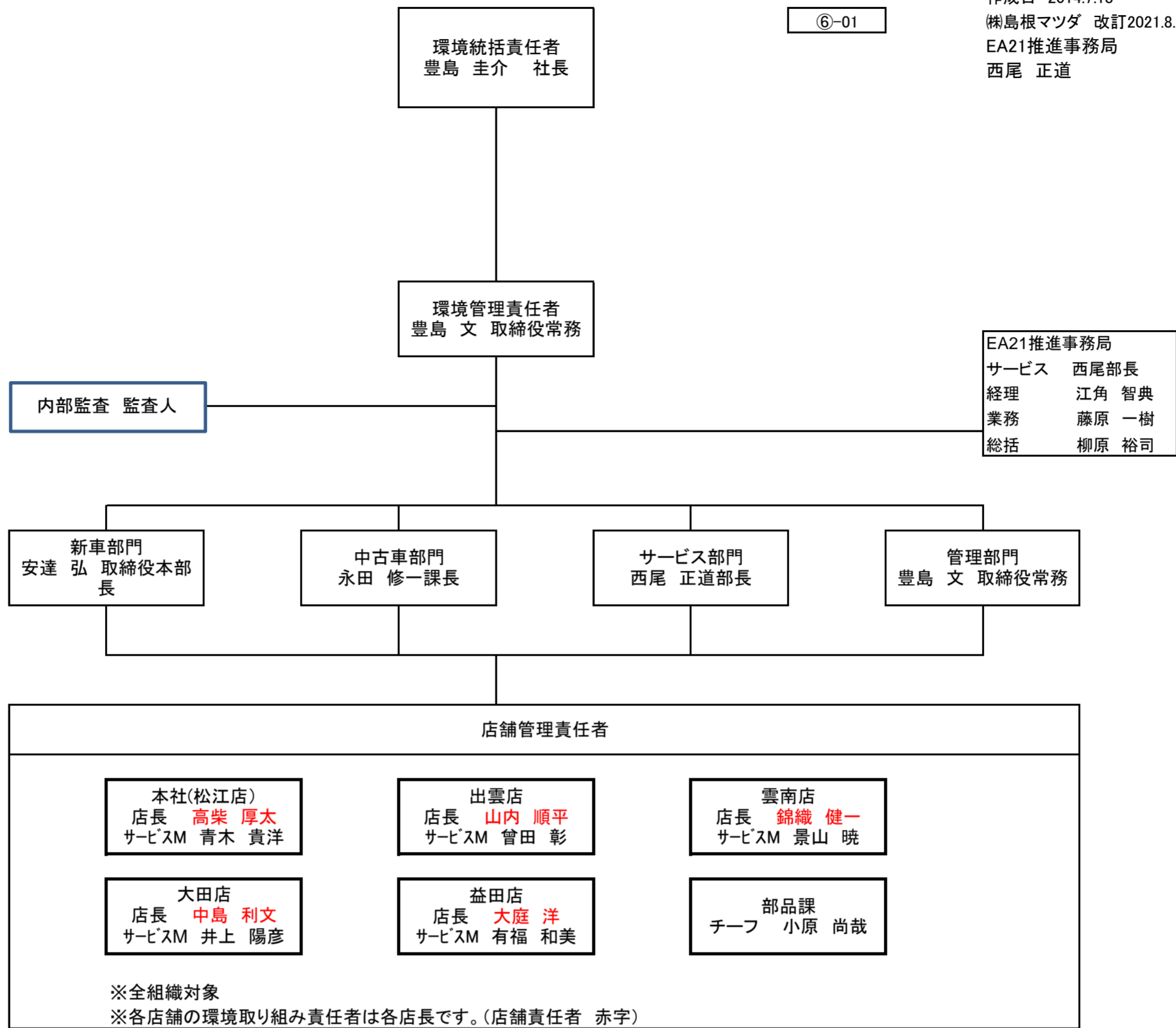
### 5) 製品及びサービスにおける環境配慮

- エコカー(スカイアクティブ搭載車)の拡販
- エコ整備の増大(パックdeメンテ商品の拡販)
- エコキャップの収集(ヤクルトさんに回収依頼)
- 月2回の禁煙デー

### 6) 使用済自動車の適正処理

- 使用済み自動車の適正処理と再資源化で「循環型社会」の構築を目指します。

作成日 2014.7.18  
 株式会社 島根マツダ 改訂2021.8.21  
 EA21推進事務局  
 西尾 正道



<役割/責任>

環境統括責任者 <社長>	環境マネジメントシステム(以下EMS)に関する統括責任者 ・EMSの実施及び運用に必要な人材・設備・費用・時間を用意 ・環境管理責任者の任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標の設定を承認 ・内部監査人の任命 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	実務上の責任者として、全社の環境取組を推進 ※代表者は、環境活動の実務に関して全部門に対する指揮命令権限を委譲 ・EMSの構築・実施・管理 ・環境目標、環境経営計画書の確認 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポート・環境経営マニュアルの確認
内部監査人	年一回内部監査を行なう ・内部監査終了後は速やかに社長及び環境管理責任者へ報告する
EA21推進事務局	環境管理責任者をサポートし、全社環境取組の推進 ・店舗の環境取組の指導・支援 ・環境目標の原案作成、環境活動計画の原案作成 ・環境データの集計・環境関連法規等取りまとめ表作成 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口の取りまとめ ・環境経営レポートの原案作成、公開(事務局に備え付けと地域事務局への送付) ・社内共通項目の手順書作成及び運用管理
各部門 <部門長>	全社の環境取組の推進 担当部門の環境取組の責任者
店舗 <店長/サービスMg/全従業員>	店長: 店舗の環境取組全体の責任者として、店舗環境取組の推進・管理 環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 サービスM: サービス領域の環境取組に責任を持つとともに店舗全体の環境取組において 店長をサポート 全従業員: 環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚し、決められた事を守り、自主的 積極的に環境活動に参加

# 7. 環境負荷削減状況(対前年比)

赤-削減 青-増加  
 拡販-赤(台数減)

## ☆環境負荷削減状況(対前年比)

項目	単位		全店合計	評価	松江店	評価	出雲店	評価	雲南店	評価	大田店	評価	益田店	評価	
二酸化炭素排出量	kg-co2	2022 (前年度)	551,783	○	255,873	○	128,735	○	51,956	△	49,644	△	64,687	○	
		2023 (今年度)	534,748		237,095		127,615		56,674		51,891		62,017		
		増減	97%		93%		99%		109%		105%		96%		
電力使用量	kwh	2022 (前年度)	354,558	○	181,832	○	80,084	○	23,171	△	30,623	△	36,648	○	
		2023 (今年度)	340,338		173,040		79,629		24,987		31,036		31,646		
		増減	96%		95%		99%		108%		101%		86%		
化石燃料	ガソリン 使用量	L	2022 (前年度)	91,187	○	40,947	○	22,309	○	9,541	△	9,526	△	8,862	○
			2023 (今年度)	84,593		35,387		22,203		10,223		10,053		8,797	
			増減	93%		86%		100%		107%		106%		99%	
	軽油 使用量	L	2022 (前年度)	29,554	△	11,593	△	7,160	△	4,636	×	2,144	×	4,021	○
			2023 (今年度)	32,259		11,948		7,179		5,231		2,422		3,816	
			増減	109%		103%		100%		113%		113%		95%	
	灯油 使用量	L	2022 (前年度)	3,829	×	200	○	422	○	500	×	0	○	2,985	×
			2023 (今年度)	4,415		0		178		620		0		3,627	
			増減	115%		0%		42%		124%		-		122%	
	LPガス 使用量	kg	2022 (前年度)	82	△	30	△	11	×	0	-	18	×	13	○
			2023 (今年度)	82		33		14		0		20		13	
			増減	100%		110%		127%		-		111%		100%	
一般廃棄物排出量 (コピー紙購入量)	t	2022 (前年度)	1.55	○	1.21	○	0.22	○	0.03	×	0.05	△	0.04	○	
		2023 (今年度)	1.12		0.81		0.16		0.08		0.05		0.02		
		増減	72%		67%		73%		267%		100%		50%		
一般廃棄物排出量	t	2022 (前年度)	8.559	○	5.903	○	1.296	×	0.677	○	0.576	○	0.147	△	
		2023 (今年度)	6.661		4.489		1.812		0.32		0.576		0.162		
		増減	78%		76%		140%		47%		100%		110%		
産業廃棄物排出量	t	2022 (前年度)	66.278	○	10.078	×	17.875	○	10.648	×	4.582	△	17.195	○	
		2023 (今年度)	64.527		14.403		17.547		13.114		4.699		14.727		
		増減	97%		143%		98%		123%		103%		86%		
水使用量	m <sup>3</sup>	2022 (前年度)	1,753	○	193	△	745	×	388	○	195	△	232	○	
		2023 (今年度)	1,745		193		829		274		196		218		
		増減	100%		100%		111%		71%		101%		94%		
グリーン購入	品目	2022 (前年度)	2品目選定 +3	○	2品目選定 +3	○	2品目選定 +3	○	2品目選定 +3	○	2品目選定 +3	○	2品目選定 +3	○	
		2023 (今年度)	2品目選定 +3		2品目選定 +3		2品目選定 +3		2品目選定 +3		2品目選定 +3				
		増減	現状維持		現状維持		現状維持		現状維持		現状維持		現状維持		
エコカー販売台数	台	2022 (前年度)	592	△	240	○	196	△	62	△	52	○	42	○	
		2023 (今年度)	587		241		189		60		70		56		
		増減	99%		100%		96%		97%		135%		133%		
バックdeメンテ 販売件数	件	2022 (前年度)	275	×	173	×	68	○	17	×	3	○	14	×	
		2023 (今年度)													
		増減	0%		0%		0%		0%		0%		0%		

購入電力 二酸化炭素調整後排出係数:H25年度中国電力:0.000717(t-CO2/kWh)を使用。

以下の数値により評価する。

・対前年度比削減率 100%以下 ○、100%~110% △、111%以上 ×、目標を設定しない為評価せず -

・対前年度比拡販率 100%以上 ○、100%未満 ×

# 8.環境経営目標の実績 NO1

## ☆環境目標の実績(対目標比)

項目(単位)	2016年度基準年	全店舗合計	松江店	出雲店	雲南店	大田店	益田店										
二酸化炭素排出量 (kg-co2)	2023年度目標値	583,035	275,799	124,876	52,465	56,801	73,091										
	2023年度実績	534,748	237,095	127,615	56,674	51,891	62,017										
	増減率	92%	86%	102%	108%	91%	85%										
電力使用量 (kwh)	2023年度目標値	349,407	174,639	65,336	31,421	34,058	43,951										
	2023年度実績	244,022	173,040	79,629	24,987	31,036	31,646										
	増減率	70%	99%	122%	80%	91%	72%										
化石燃料	ガソリン 使用量 (L)	2023年度目標値	94,674	43,091	24,966	8,516	8,809	9,288									
		2023年度実績	84,593	35,387	22,203	10,223	10,053	8,797									
		増減率	89%	82%	89%	120%	114%	95%									
	軽油 使用量 (L)	2023年度目標値	34,997	15,920	7,200	3,407	4,481	3,987									
		2023年度実績	32,259	11,948	7,179	5,231	2,422	3,816									
		増減率	92%	75%	100%	154%	54%	96%									
	灯油 (L)	2023年度目標値	LPガス、灯油は二酸化炭素排出量が全体に対する割合が3%以下なので環境目標として設定しない														
		2023年度実績															
		増減率															
	LPガス (m <sup>3</sup> )	2023年度目標値															
		2023年度実績															
		増減率															
一般廃棄物排出量 (コピー紙購入量) (t)	2023年度目標値	2.4342											1.73	0.3371	0.086	0.086	0.187
	2023年度実績	1.12											0.81	0.16	0.08	0.05	0.02
	増減率	46%											47%	47%	93%	58%	11%
一般廃棄物排出量 (t)	2023年度目標値	26.61											10.470	10.389	1.384	1.704	2.661
	2023年度実績	6.661											4.489	1.812	0.32	0.576	0.162
	増減率	25%											43%	17%	23%	34%	6%
産業廃棄物排出量 (t)	2023年度目標値	159.14	70.63	34.72	19.51	16.51	17.75										
	2023年度実績	64.527	14.403	17.547	13.114	4.699	14.727										
	増減率	41%	20%	51%	67%	28%	83%										
水使用量 (m <sup>3</sup> )	2023年度目標値	2,584	898	856	212	330	287										
	2023年度実績	1,745	193	829	274	196	218										
	増減率	68%	21%	97%	129%	59%	76%										
グリーン購入 (品目)	2023年度目標値	プラス1品目検討4品	プラス1品目検討4品	プラス1品目検討4品	プラス1品目検討4品	プラス1品目検討4品	プラス1品目検討4品										
	2023年度実績	プラス1品目検討5品	プラス1品目検討5品	プラス1品目検討5品	プラス1品目検討5品	プラス1品目検討5品	プラス1品目検討5品										
	増減率	プラス1品目	プラス1品目	プラス1品目	プラス1品目	プラス1品目	プラス1品目										
エコカー販売台数 (台数)	2023年度目標値	681	259	230	66	73	59										
	2023年度実績	587	241	189	60	70	56										
	増減率	86%	93%	82%	91%	96%	95%										
バックメンテナンス販売台数 (件)	2023年度目標値	218	91	114	9	9	16										
	2023年度実績																
	増減率	0%	0%	0%	0%	0%	0%										
化学物質の適正管理	取扱時の適正管理を実施する(サービスマニュアル)に取扱規定のあるものについてはそれに準じる、化学物質安全シートを取りまとめる)																

基準年度比削減率 100%以下 ○、100%~110% △、111%以上 ×

基準年度比拡販率 目標値以上 ○、100%以上目標値未満 △、100%未満 ×

購入電力 二酸化炭素調整後排出係数:H25年度中国電力:0.000717(t-CO2/kWh)を使用。

## 9. 環境活動の取組結果と評価、次年度の環境経営目標及び環境活動計画

### 1) 二酸化炭素排出量の削減

#### ① 電力使用量の削減

<取組結果>

- 目標比70% 対前年比96%
- 目標比、前年比共に達成することが出来た。
- 全店舗で改善及び横ばい状態になった。  
出雲店では目標比では達成しなかったが対前年比では改善がみられた。
- 新型コロナウイルスも終息し始め、夏場・冬場の換気を最小限にしたことにより、エアコン使用電力を最小限に抑えることが出来たと思う。
- 日々お客様に配慮をしながら、「不要な電気は消す」「室温を適正温度にする」を合言葉に節電活動を引き続き実行したことが成果に表れたと思われる。

#### ② 燃料使用量の削減

<取組結果>

- ガソリン 目標比89% 対前年比93% 軽油 目標比92% 対前年比109%
- 軽油の対前年比で目標を達成することが出来なかった。
- ガソリン車よりもクリーンディーゼル車が増えて来たことが要因と思われる。
- デモカーや営業車にエコカーが増えてきたことが目標達成の要因と思われる。

### 2) 廃棄物排出量の削減

<取組結果>

- コピー紙購入量 目標比46%、対前年比72%と共に大きく削減できた。  
雲南店では年によってムラがあるようで今年度は増加した。  
その他の店舗では目標比、対前年比共に削減出来ている。
- 一般廃棄物 目標比25%、対前年比78%と達成することが出来た。  
出雲店で増加が見られる以外は削減出来ている。
- 一般廃棄物 出雲店で大幅に増加している。原因を調査する必要がある。
- 産業廃棄物 目標比41%、対前年比97%と削減することが出来た。  
対前年比で松江店、雲南店、大田店で増加が見られたが全店合計では達成することが出来た。

### 3) 水使用量の削減

<取組結果>

- 目標比 68% 対前年比100%と目標比、対前年比共に達成出来た。
- 出雲店と大田店が対前年比で増加が見られる。
- 雲南店は目標比では大幅にオーバーしているが対前年比では減少している。  
努力は認められる。
- 各店舗で毎週、中古車、整備代車の洗車を行っているが、ストップノズルを付けるなど節水の工夫をしている。ある程度の使用量は仕方ないものと思われる。
- 各店舗で更なる意識の向上に努めていきたい。

### 4) グリーン購入の推進

<取組結果>

- 環境負荷低減に考慮した商品を優先購入する。  
グリーン購入法適合商品・エコマーク商品等の採用
- 環境に考慮したOA機器への順次入れ替え  
グリーン購入法適合商品の採用

### 5) 化学物質(代替フロン、不凍液)の適正管理

- 取扱時の適正管理を実施する。  
(必要な化学物質安全シート、SDSを取りまとめる)

## 9. 環境活動の取組結果と評価、次年度の環境経営目標及び環境活動計画

### 6) 製品及びサービスにおける環境配慮

＜取組結果＞

- エコカー販売 目標比 86% 対前年比 99%  
目標比も対前年比も達成することが出来なかった。  
年間を通して販売台数の減少によりエコカー販売の台数も減少した。

### 7) 次年度の環境経営目標及び環境活動計画

次年度の環境活動目標は、P6～P8のとおり、環境活動計画は、P9のとおり。  
また次年度の取組は以下のとおり

項目	次年度の取組
1) 二酸化炭素排出量の削減 ① 電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Ea21取組を開始して以来、引き続き店舗内で前月の取組実績報告をおこなっている。</li> <li>・「全員で取り組む」ことを再度呼びかける。</li> <li>・「不要な電気は消す」「室温を適正温度にする」の遵守を基本としお客様への配慮を心掛ける。</li> <li>・今年度も削減できるように全店舗へ呼びかける。</li> </ul>
② 燃料使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーンディーゼルの増加により軽油使用量は増加するものと思われる。</li> <li>・エコドライブの継続、会議への車の相乗り等で燃料使用量の削減活動を継続して取り組む。</li> <li>・整備代車の満タン貸し、満タン返しを実施することにより、燃料をお客様に負担していただくことを願います。</li> </ul>
2) 廃棄物排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在も行っている分別管理を更に徹底して行く。</li> <li>・「全員参加」を目標に廃棄物の削減を意識付ける。</li> <li>・裏紙使用を徹底してコピー用紙購入量の削減を行う。</li> <li>・報告等を電子化することによりFAXや会議資料をなくしコピー紙の使用を削減する。</li> </ul>
3) 水使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道の使用量を毎月確認することにより漏水がないかチェックする。</li> <li>・洗車時にストップノズルをつけるとともに更なる節水を心掛ける。</li> <li>・引き続き蛇口付近に節水の張り紙を徹底する。</li> </ul>
4) グリーン購入の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コストを勘案し対象品目の拡大に取り組んでいく。</li> </ul>
6) 製品及びサービスにおける環境配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度同様エコカー拡販に向けて商品説明や提案力の向上に努める。</li> <li>・商談の際に積極的にパックdeメンテえお勧める。</li> <li>・おまかせクラブの件数を把握し拡販に努める。</li> </ul>

## 10.環境関連法規等の遵守状況及び違反、訴訟の有無

### 1. 環境関連法規等の遵守状況の評価

環境関連法規	要求事項	評価結果
廃棄物処理法	・収集運搬業者との契約内容	適合
	・処分業者との契約内容	
	・収集運搬、処理業者の許可証の確認(コピー写)	
	・保管基準の遵守	
	・マニフェスト管理の遵守	
	・管理票交付等状況報告書の提出	
自動車リサイクル法	・使用済自動車の適正処理	適合
浄化槽法	・浄化槽設置の届出 ・法定点検の実施	適合
騒音規制法	・特定施設の届出 (コンプレッサー)	適合
振動規制法	・特定施設の届出 (コンプレッサー)	適合
消防法	(事故時の措置) ・速やかに応急措置を講じ、復旧に努め知事に通報	適合
フロン排出抑制法	・第1種特定製品の廃棄等については、登録された回収業者に引き渡しを行う	当該期間 引渡実績なし
	・四半期に1回以上の簡易点検の実施	適合
労働安全衛生法	・事業者が行うべき調査等	適合

### 2. 違反・訴訟の有無

当社は、環境関連法規の違反や訴訟は発生しておりません。  
また、環境当局からの違反等の指摘は、過去3年間1件もありません。

## 11.2022マテリアルバランス(全社)

### 令和4年度(2022年度) マテリアルバランス

#### <インプット>

##### ☆総エネルギー投入量

・購入電力	354,558 kwh
・ガソリン使用量	91,187 L
・軽油使用量	29,554 L

##### ☆物質投入量

・コピー用紙	1,550 kg
--------	----------

##### ☆水資源投入量

・上水	1,753 m <sup>3</sup>
-----	----------------------

##### ☆化学物質使用量

・カーエアコン冷媒(テトラフルオロエタン)	74 kg
・不凍液(エチレングリコール)	1,102 kg

(株)島根マツダ の事業活動 新車販売、中古車販売、整備

#### <アウトプット>

##### ☆温室効果ガス排出量

・二酸化炭素排出量	551,783 kg-CO <sub>2</sub>
-----------	----------------------------

##### ☆廃棄物総排出量

・リサイクル量	10.2 t
・中間処分量	0 t
・最終処分量	56 t

##### ☆総排出量

・公共水域	1,329 m <sup>3</sup>
・下水道	737 m <sup>3</sup>

##### ☆販売台数

・新車台数	918 台
・中古車台数	706 台
・整備在庫	22,874 台



# 11.2023マテリアルバランス(全社)

## 令和5年度(2023年度) マテリアルバランス

### <インプット>

#### ☆総エネルギー投入量

・購入電力	340,338 kwh
・ガソリン使用量	84,593 L
・軽油使用量	32,259 L

#### ☆物質投入量

・コピー用紙	1,120 kg
--------	----------

#### ☆水資源投入量

・上水	1,745 m <sup>3</sup>
-----	----------------------

#### ☆化学物質使用量

・カーエアコン冷媒(テトラフルオロエタン)	74 kg
・不凍液(エチレングリコール)	18,372 kg

(株)島根マツダ の事業活動 新車販売、中古車販売、整備

### <アウトプット>

#### ☆温室効果ガス排出量

・二酸化炭素排出量	534,748 kg-CO <sub>2</sub>
-----------	----------------------------

#### ☆廃棄物総排出量

・リサイクル量	7.31 t
・中間処分量	0 t
・最終処分量	57 t

#### ☆総排出量

・公共水域	1,323 m <sup>3</sup>
・下水道	717 m <sup>3</sup>

#### ☆販売台数

・新車台数	757 台
・中古車台数	684 台
・整備在庫	20,992 台

## 11. マテリアルバランスの考察

		2022年度 ⇔ 2023年度		
		増加	削減	要因
インプット	エネルギー投入量		○	購入電力・ガソリン削減、軽油使用量微増
	水資源投入量		○	微減。前年度に続き意識は付いている。
	物質投入量		○	雲南店のみ大幅増。
	化学物質使用量	○		大幅増となった。



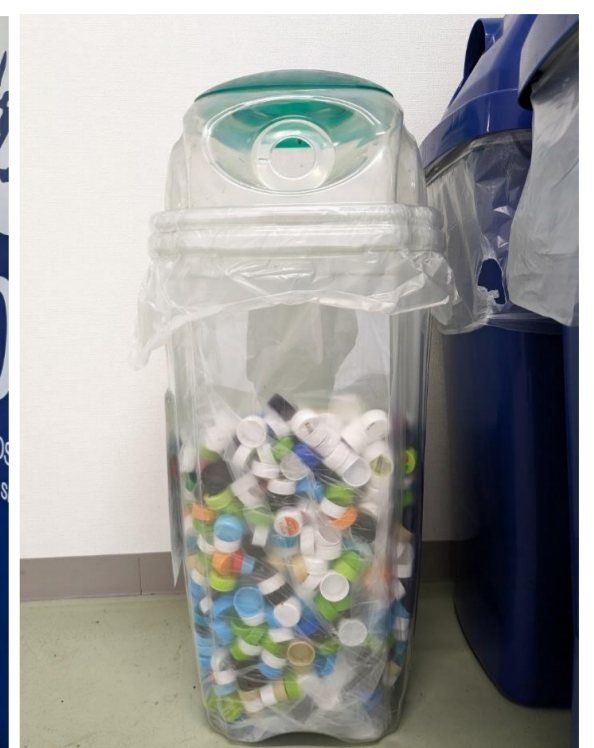
		2022年度 ⇔ 2023年度		
		増加	削減	要因
アウトプット	温室効果ガス排出量		○	電力の使用量とガソリンの使用量が削減できた。
	廃棄物総排出量	○		ほぼ前年と同量だが微増。
	販売台数(新車)		○	前年よりかなり落ち込んだ。
	販売台数(整備在庫)		○	全店舗前年度より落ち込んだ。数年前からの販売台数低下が影響していると思われる。

## 12.代表者による全体評価と見直し指示の結果

活動期間		2023年4月1日～2024年03月31日		
見直し 関連情報	項目	確認	評価・コメント	
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	特になし
	2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	前年度同様、目標に対してかなり達成は出来ている。エコカーの販売が全店舗で達成できていないので積極的に販売して欲しい。
	3	環境活動計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	ほぼ全ての項目で対前年比を下回っている。この調子で今年度も意識を高く持って頑張っていきたい。
	4	環境関連法令一覧表及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	環境関連法令に関しては遵守出来た。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	特になし
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	2023年度より是正報告書を廃止しており、四半期毎の拠点長のコメントの中で是正・予防措置の意識を持ってもらっている。
	7	取引先・業界・関係行政機関 その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	特になし
	8	その他(内部監査等)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	2023年度はほとんど指摘事項もなく意識を高く持っていると感じている。

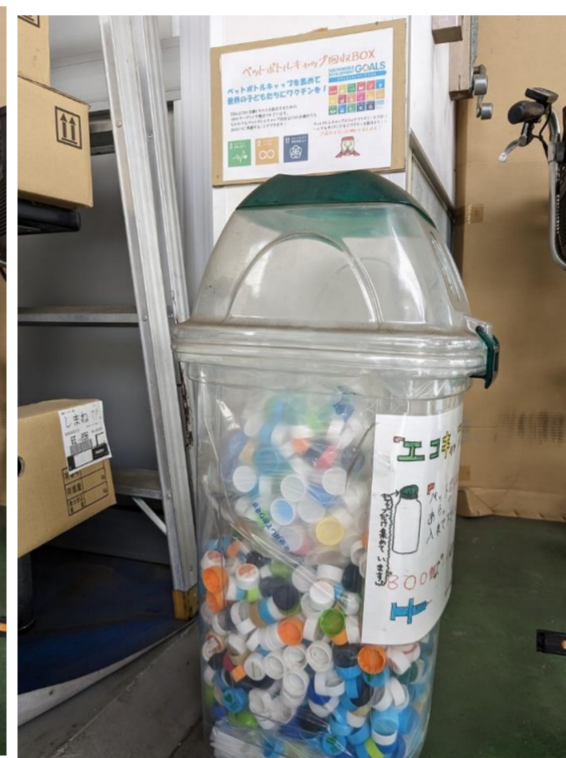
評価者	豊島 圭介	実施日	2024年7月1日	
全体評価・コメント(環境経営システムへの有効性・環境への取組の適切性等)				
2023年度は新車の販売台数が減少し、厳しい1年だった。それにより環境負荷も減少しているが、次年度は台数を改善しながら環境負荷を目標に沿って削減していくことをSDGsの研修など実施し、社内ではより一層エコアクション活動の重要性を認識でき、また採用活動にも生かし学共感も得ている。				
代表者による 全体評価・見直し	見直し項目	変更の必要性	変更「有」の場合の指示事項	
	1	環境方針	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	2	環境目標	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	3	環境活動計画・取組項目	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	4	環境に関する組織(実施体制)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	5	その他のシステム要素	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	6	その他(外部への対応)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	

## エコ・キャップの回収



本社事務所

本社工場休憩室



部品課

2024年2月現在

前年度より地域内の小学校での回収が終了となりヤクルトさんに回収していただいています。

キャップ約2Kgでワクチン1本代に。

1人でも多くの人にワクチンを届けよう！  
社内3ヶ所での回収で半年間でこのくらい貯まります。





毎月「11日と22日」は禁煙デーとしました。

